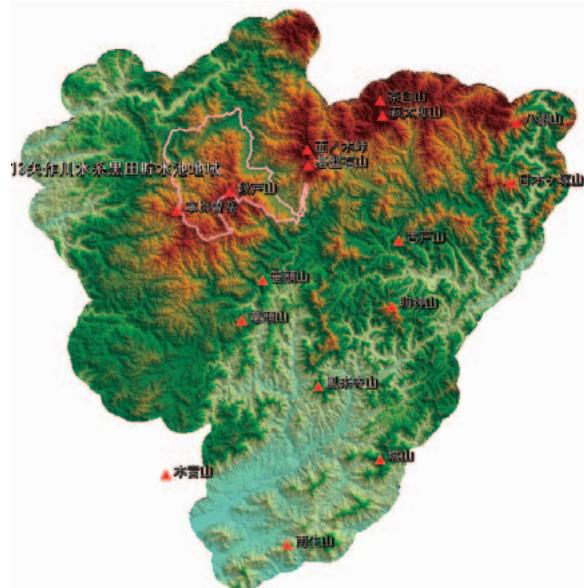
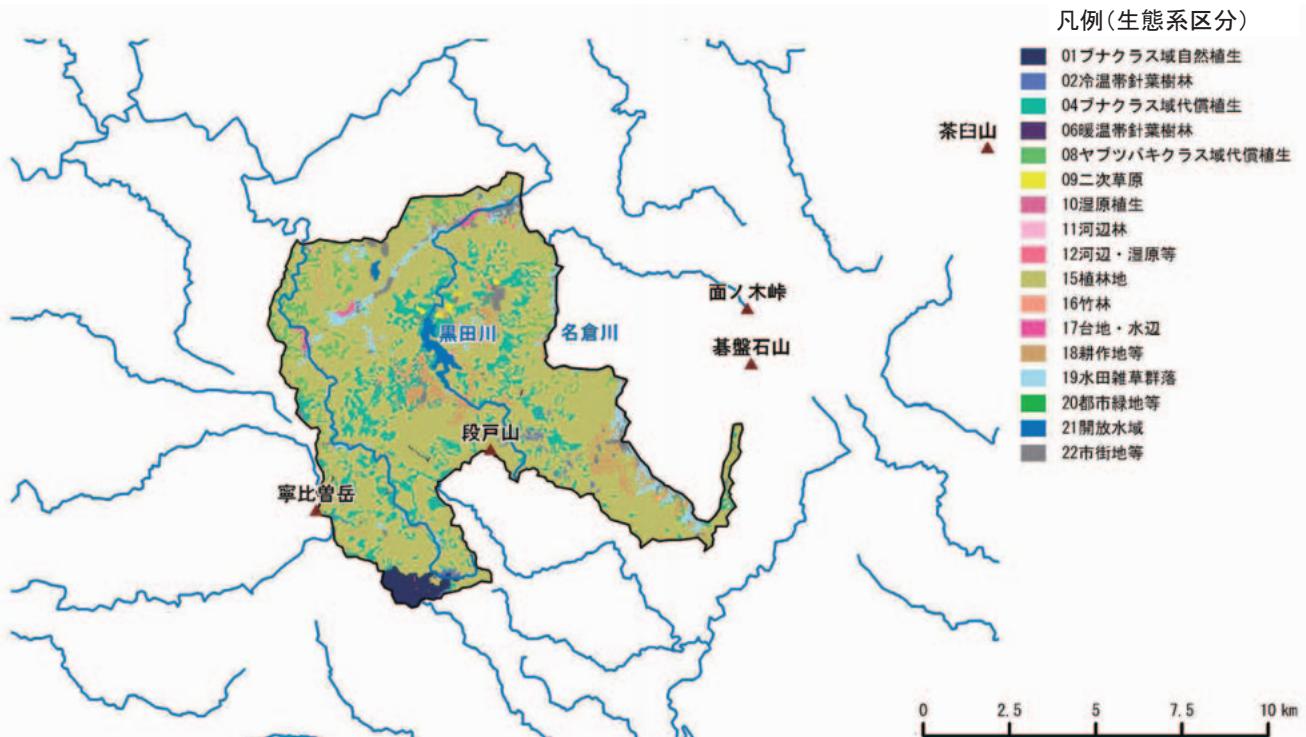


地域番号	13	水系	矢作川水系	地域名	黒田貯水池地域
所在市町村	豊田市、設楽町	標高	398~1,150m	流域面積	8039.1ha
河川	黒田川、名倉川				
生生態系区分	優占生態系区分:植林地 5577.5ha(69.4%) ブナクラス域自然植生 139.1ha、冷温帶針葉樹林 40.5ha、ブナクラス域代償植生 975.6ha、暖温帶針葉樹林 1.1ha、ヤブツバキクラス域代償植生 272.6ha、二次草原 17.2ha、湿原植生 0.5ha、河辺林 4.54ha、河辺・湿原等 19.9ha、竹林 2.7ha、台地・水辺 26.7ha、耕作地等 350.2ha、水田雜草群落 323.2ha、都市綠地等 0.6ha、開放水域 96.3ha、市街地等 190.8ha				
地形	優占地形:山地急斜面 6263.2ha(77.9%) 山地緩斜面 932ha、砂礫台地及び岩石台地 116.2ha、扇状地及び谷底平野 727.7ha				
地質	優占地質:花崗岩類 6052.6ha(75.3%) 片麻岩類 1986.5ha				
土壤	優占土壤:褐色森林土 5012.0ha(62.4%) 乾性褐色森林土(I) 1579.4ha、黒ボク土 1447.6ha				
自然環境の特性	優占植生:スギ・ヒノキ・サワラ植林 5571.4ha(69.3%) シラキーブナ群集 135.7ha、ツガ群落 40.5ha、ヤマハンノキ群落 3.4ha、クリーミズナラ群集 186.9ha、コナラ群落(V) 573.5ha、アカシデーイヌシデ群落(V) 20.7ha、アカマツ群落(V) 132.6ha、落葉広葉低木群落 5.2ha、ススキ群団(V) 17.2ha、伐採跡地群落(V) 56.8ha、シキミーモミ群集 1.1ha、ハンノキ群落(VI) 0.3ha、ヤナギ低木群落(VI) 4.2ha、クリー コナラ群集 128.2ha、アカシデーイヌシデ群落(VII) 5.9ha、モチツツジーアカマツ群集 90.5ha、伐採跡地群落(VII) 47.9ha、 又マガヤオーダー 0.5ha、ヨシクラス 2.9ha、ツルヨシ群集 7.6ha、ヒルムシロクラス 0.4ha、溪流辺植生 9.0ha、カラマツ植林 6.1ha、竹林 2.7ha、牧草地 218.5ha、路傍・空地雜草群落 16.1ha、放棄畠雜草群落 6.7ha、果樹園 1.4ha、茶畠 0.7ha、畠雜 草群落 108.5ha、水田雜草群落 337.7ha、放棄水田雜草群落 10.0ha、市街地 160.5ha、残存・植栽樹群をもつた公園、墓地 等 0.6ha、工場地帯 2.6ha、造成地 25.6ha、開放水域 96.8ha、自然裸地 2.1ha				
地域生態系の特徴	ダム湖である黒田貯水池を含む地域。南側に段戸山、西側に寧比曾岳を含んでおり、高原地形が多くを占めている。植生は、ブナクラス域がその多くを占め、ブナクラス域代償植生が段戸山から寧比曾岳にかけての地域に広く分布している。段戸山周辺には冷温帶針葉樹林が分布している。黒田貯水池周辺には、牧場などの二次草原や湿地があり、チャマダラセセリといった草地性のチョウ類や湿地性のミズチドリ、ホソバミズゴケといった植物の生息生育確認記録がある。名倉川沿いには広い谷に土地利用である水田雜草群落が分布している。段戸山付近、名倉川沿いの東納庫付近は、希少な植物の生育確認記録が多い。このほか、面積は小さいがブナクラス域自然植生や冷温帶針葉樹林、暖温帶針葉樹林といった県下では少ない自然植生も含まれており、モモジロコウモリ、スミスネズミ、オオアカゲラといった自然性の高い植生を生息環境とする動物の生息確認記録がある。このため、段戸山、寧比曾岳周辺は、生物多様性ホットスポットとなっており、保全上重要な地域である。				
確認記録のある希少な動植物	【維管束植物】 60種(EX:5、CR:3、EN:15、VU:20、NT:17) EX:カニコウモリ、ノコギリソウ、モリアザミ、ヤチシャジン、ヤナギラン CR:ニッコウシダ、ヒメヨモギ、ミコシギク EN:イチイ、オクヤマコウモリ、シオガマギク、シモツケソウ、トネリコ、ビッチュウフウロ、マツラン、ミカワイヌノヒゲ、ミカワバ イケソウ、ミヤマシグレ、ミヤマチョウジザクラ、ミヤマツチトリモチ、ヤシャビシヤク、ヤマトテンナンショウ、ヨコグラヒメフラ ビ VU:アスピカズラ、イブキヌカボ、ウスバミヤマノコギリシダ、オクタマシダ、カラコギカエデ、キケンショウマ、スギラン、セ イタカハリイ、ダンドタムラソウ、ナカミシシラン、ナツエビネ、ニシノホンモンジスグ、ノビネチドリ、ハウチワカエデ、ホソエカ エデ、ホソバシャクナゲ、ミズチドリ、ミタケスグ、ヤチスギラン、ヨツバハハギ NT:オオクボシダ、オオバクサフジ、オオミゾソ バ、クリンソウ、コウヤマキ、コミヤマカタバミ、サクラスミレ、ササバギンラン、ソバナ、タマガワホトトギス、ヒルムシロ、ホク チアザミ、ホソバカンスグ、ホテイシダ、マイヅルソウ、マツムシソウ、ルリミノキ 【蘇苔類】 14種(EN:3、VU:8、NT:3) EN:ウロコミズゴケ、エゾチョウチンゴケ、ホソバミズゴケ VU:カビゴケ、キンモウヤノネゴケ、クマノゴケ、シフルネゴケ、ハリミズゴケ、フウリンゴケ、ヘリトリシップゴケ、マルバヒメク サリゴケ NT:イワダレゴケ、オオミズゴケ、コセイタカスギゴケ 【哺乳類】 9種(CR:1、VU:3、NT:4、DD:1) CR:ミズラモグラ VU:アズマモグラ、カヤネズミ、モモジロコウモリ NT:スミスネズミ、テン、ハタネズミ、ヤマネ DD:アナグマ 【鳥類】 35種(CR:2、EN:6、VU:13、NT:14) CR:キバシリ、コノハズク EN:オオアカゲラ、クマタカ、ハヤブサ、マミジロ、ミゾゴイ、ヤマセミ VU:アカシヨウビン、アカハラ、ウズラ、カワアイサ、カワガラス、コマドリ、サシバ、ジュウイチ、ノジコ、ハチクマ、ヒクイナ、ホ オアカ、ヨタカ NT:アオバズク、オオコノハズク、オオタカ、クイナ、クロツグミ、コサメビタキ、コルリ、サンコウチョウ、ツツド リ、ツミ、フクロウ、ミサゴ、ミソサザイ、ヤマシギ 【爬虫類】 2種(DD:2) DD:シロマダラ、タカチホヘビ 【両生類】 6種(NT:4、DD:2) NT:カジカガエル、ハコネサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、モリアオガエル DD:ツチガエル、ヤマアカガエル 【昆虫類】 20種(CR:4、EN:5、VU:1、NT:6、DD:4) CR:ゴマシジミ、タケウチホソハナカミキリ、チャマダラセセリ、ヒメシジミ EN:イガブチヒゲハナカミキリ、スジボソヤマキショウ、ヒメオオクワガタ、ヒメヨツスジハナカミキリ、ミヤマカラスシジミ VU:ウラナミジヤノメ NT:オオアメンボ、オオムラサキ、オカモトツヤアナハネムシ、オナガシジミ、カワラゴミムシ、ナベブ タムシ DD:オオゴキブリ、チビクチキウマ、チビコバンゾウムシ、ミカワクチキウマ 【貝類】 2種(NT:2) NT:オクガタギセル、ハチノコギセル				

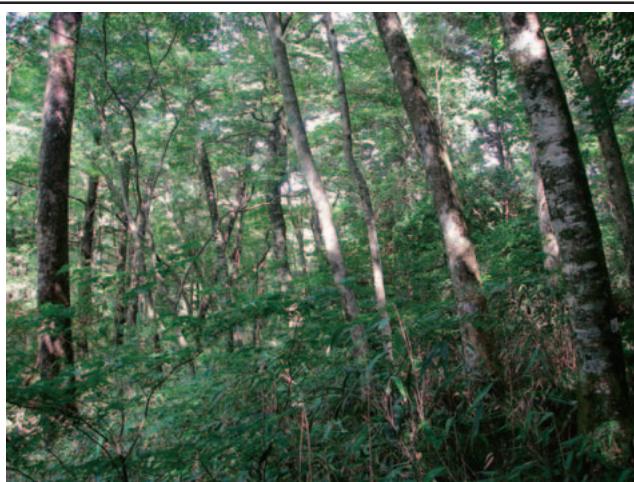
当該地域の位置



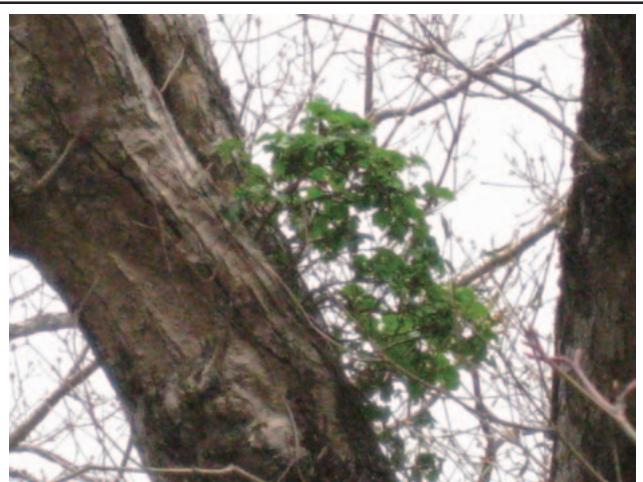
生態系区分図



段戸山のブナ林

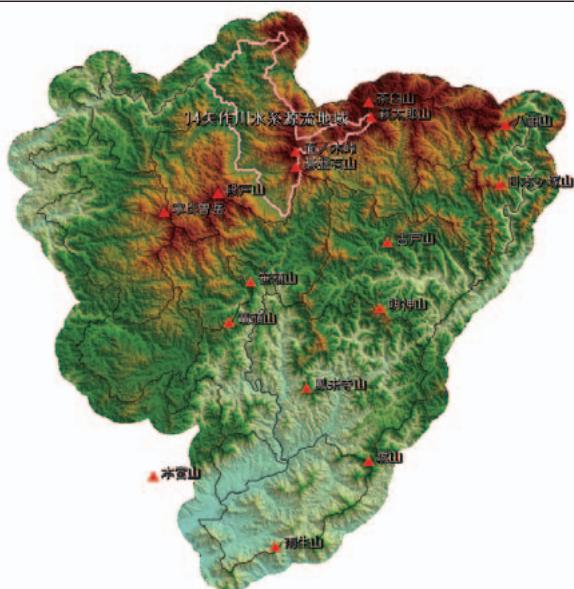


ヤシャビシヤク



地域番号	14	水系	矢作川水系	地域名	源流地域	
所在市町村	豊田市、設楽町	標高	316~1,355m	流域面積	8771.2ha	
河川	矢作川、野入川、名倉川					
自然環境の特性	生態系区分	優占生態系区分:植林地 6112.3ha(69.7%) ブナクラス域自然植生 47.2ha、冷温帯針葉樹林 1.9ha、ポドゾル 31.0ha、ブナクラス域代償植生 1052.8ha、ヤブツバキクラス域自然植生 0.4ha、暖温帯針葉樹林 9.0ha、ヤブツバキクラス域代償植生 659.3ha、二次草原 12.3ha、河辺林 2.0ha、河辺・湿原等 25.0ha、竹林 12.2ha、耕作地等 203.0ha、水田雜草群落 323.4ha、都市綠地等 0.6ha、開放水域 96.3ha、市街地等 190.8ha				
	地形	優占地形:山地急斜面 7656.3ha(87.3%) 山地緩斜面 326.2ha、砂礫台地及び岩石台地 80.9ha、低位台地 338.1ha、扇状地及び谷底平野 369.6ha				
	地質	優占地質:花崗岩類 8501.8ha(96.9%) 砂岩・泥岩・礫岩など(いわゆるグリンタフを含む)(緑色凝灰岩) 15.3ha、安山岩類 158.5ha、片麻岩類 95.5ha				
	土壤	優占土壤:褐色森林土 7399.1ha(84.4%) 乾性ポドゾル 45.3ha、乾性褐色森林土(I) 898.2ha、黒ボク土 428.7ha				
	植生	優占植生:スギ・ヒノキ・サワラ植林 6079.5ha(69.3%) シラキーブナ群集 32.3ha、ツガ群落 1.9ha、ヤマタイミンガーサーサワグルミ群集 1.9ha、ヤマハンノキ群落 13.0ha、クリーミズナラ群集 508.9ha、コナラ群落(V) 326.1ha、アカシデーイヌシデ群落(V) 2.8ha、アカマツ群落(V) 180.5ha、落葉広葉低木群落 10.0ha、スキ群団(V) 12.3ha、伐採跡地群落(V) 29.1ha、シキミーモミ群集 9.0ha、イロハモジーケヤキ群集 0.4ha、ハンノキ群落(VI) 0.02ha、ヤナギ低木群落(VI) 1.9ha、クリーコナラ群集 479.6ha、アカシデーイヌシデ群落(VII) 1.9ha、モチツツジーアカマツ群集 129.3ha、アカマツ群落(VII) 4.6ha、クズ群落 1.6ha、伐採跡地群落(VII) 42.3ha、ヨシクラス 2.9ha、ツルヨシ群集 16.4ha、渓流辺植生 5.7ha、カラマツ植林 59.2ha、竹林 12.2ha、牧草地 125.4ha、ゴルフ場・芝地 3.4ha、路傍・空地雜草群落 15.1ha、放棄畠雜草群落 3.0ha、茶畠 3.7ha、畠雜草群落 58.3ha、水田雜草群落 353.4ha、放棄水田雜草群落 4.2ha、市街地 118.8ha、緑の多い住宅地 1.9ha、工場地帯 6.4ha、造成地 45.7ha、開放水域 32.2ha、自然裸地 34.4ha				
地域生態系の特徴	面ノ木峠、三国山、碁盤石山を含む地域。矢作川の源流部であり、高原状の地形が広がっている。三国山周辺は、矢作川にかけて急峻な地形となっている。地域の東端には標高の高い尾根筋の針葉樹林下に発達する乾性ポドゾル土壤がみられる。また、野入川沿いには台地が分布している。 植生は、ブナクラス域植生が多くを占めており、面ノ木峠付近、三国山付近にはブナクラス域自然植生が分布しており、愛知県下では、ブナクラス域の自然植生が少ないため、植生保全の必要性が高い。面ノ木峠のブナ林は、ブナの大木が多く、アオベンケイ、スギラン、ヤシャビシヤクといった着生植物など希少な植物の生育確認記録が多い。また、大木が多いため、自然性が高い場所を生息地とするスミスネズミ、オオアカゲラといった動物の生息確認記録がある。低標高地である矢作川周辺はヤブツバキクラス域の代償植生と植林地が広く分布している。名倉川沿いには広い谷に土地利用である水田雜草群落が分布している。特に、西納庫付近はピッチュウフウロ、ミカワバイケイソウといった希少な植物の生育確認記録が多くなっている。					
確認記録のある希少な動植物	【維管束植物】 66種(EX:4, CR:5, EN:13, VU:27, NT:17) EX:タチコゴメグサ、ノコギリソウ、モリアザミ、ヤチシャジン CR:キセワタ、サワラン、ヒメヨモギ、フガクスズムシソウ、ミコシギク EN:アオベンケイ、イチイ、オオダイイコンソウ、シオガマギク、シモツケソウ、トネリコ、ビッチュウフウロ、ミカワイヌノヒゲ、ミカワバイケイソウ、ミヤマツチトリモチ、ムカゴツヅリ、ヤシャビシヤク、ヤマトテンナンショウ VU:アオホオズキ、アキノハハコグサ、イブキヌカボ、イワキンバイ、エンシュウツリフネ、カラコギカエデ、キケンショウマ、コガネシダ、コケミズ、サイカチ、スギラン、ダンドタムラソウ、ナツエビネ、ニシノホンモンジスグ、ノビネチドリ、ハウチワカエデ、ヒヨクソウ、ヒロハノハネガヤ、フナバラソウ、ホソエカエデ、ミカワコケシノブ、ミズチドリ、ヤチスギラン、ヤマシャクヤク、ヤマトボシガラ、ヤマブキソウ、ヨツバハハギ NT:イカリソウ、ウラジロモミ、オオバクサフジ、オオミヅソバ、カジカエデ、キバナハナネコノメ、コイケマ、サクラスマリ、サケバヒヨドリ、ソバナ、ナメラダイモンジソウ、ヒルムシロ、ホクチアザミ、ホテイシダ、マイヅルソウ、マツムシソウ、ルリミノキ 【蘇苔類】 4種(VU:3, NT1) VU:カビゴケ、キンモウヤノネゴケ、シノブヒバゴケ NT:イワダレゴケ 【哺乳類】 8種(VU:2, NT:6) VU:アズマモグラ、カヤネズミ NT:キクガシラコウモリ、スミスネズミ、テン、ハタネズミ、ムササビ、ヤマネ 【鳥類】 35種(CR:3, EN:6, VU:12, NT:14) CR:オオジシギ、コノハズク、ブッポウソウ EN:オオアカゲラ、クマタカ、ハヤブサ、マミジロ、ミゾゴイ、ヤマセミ VU:アカショウビン、アカハラ、ウズラ、カワガラス、コマドリ、サシバ、ジュウイチ、ノジコ、ハチクマ、ヒクイナ、ホオアカ、ヨタカ NT:オオバズク、オオコノハズク、オオタカ、クイナ、クロツグミ、コサメビタキ、コルリ、サンコウチョウ、ツツドリ、ツミ、フクロウ、ミサゴ、ミソサザイ、ヤマシギ 【両生類】 6種(NT:4, DD:2) NT:カジカガエル、ハコネサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、モリアオガエル DD:ツチガエル、ヤマアカガエル 【昆虫類】 17種(CR:2, EN:2, VU:4, NT:5, DD:4) CR:ゴマシジミ、チャマダラセセリ EN:ツヤハダクワガタ、ヒメオオクワガタ VU:ウラナミジヤノメ、ギンイチモンジセセリ、コキマダラセセリ、フジミドリシジミ NT:オオムラサキ、オカモトツヤアナハネムシ、オナガシジミ、ミスジナガクチキ、ヨコヤマヒゲナガカミキリ DD:オオキノコムシ、チビクチキウマ、ヒメカバノキハムシ、ミカワクチキウマ 【貝類】 1種(NT:1) NT:オクガタギセル					

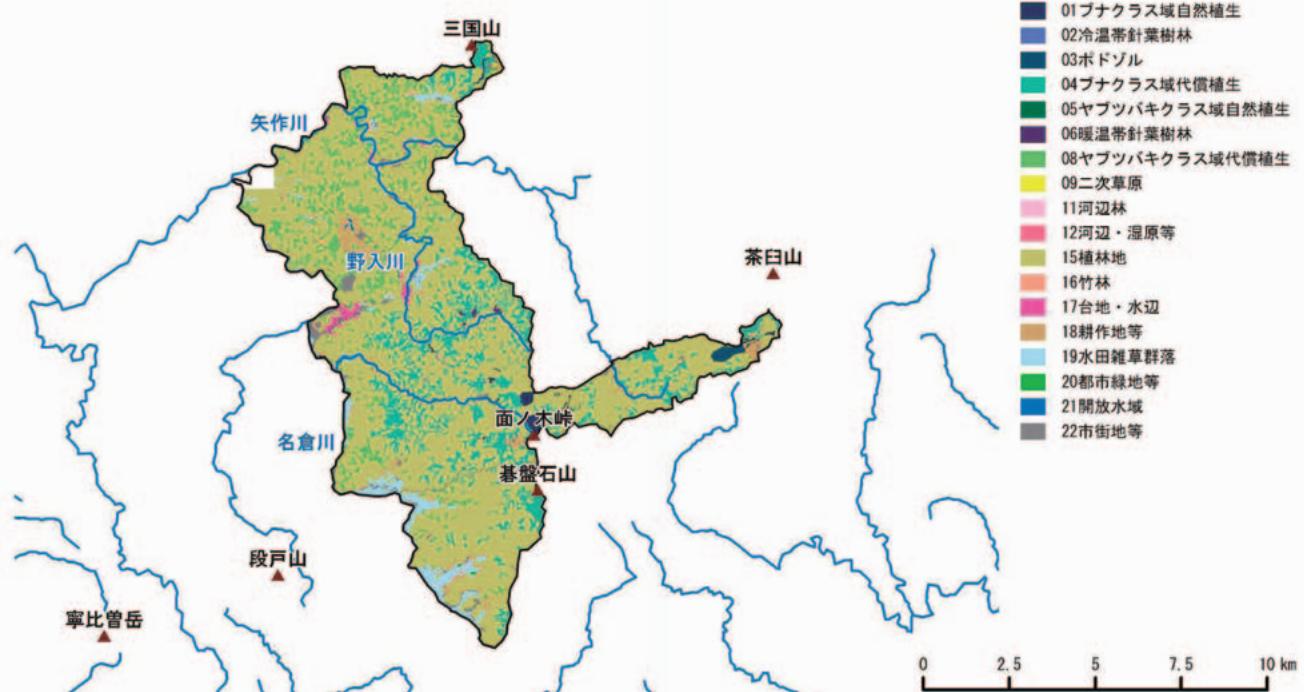
当該地域の位置



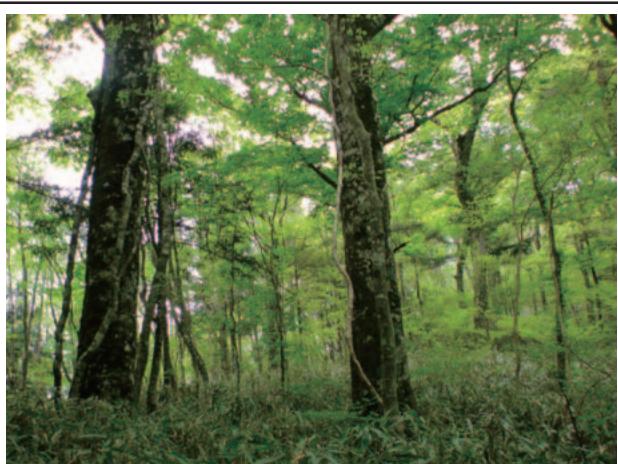
生態系区分図

凡例(生態系区分)

- 01ブナクラス域自然植生
- 02冷温帯针葉樹林
- 03ホドゾル
- 04ブナクラス域代償植生
- 05ヤブツバキクラス域自然植生
- 06暖温帯针葉樹林
- 08ヤブツバキクラス域代償植生
- 09二次草原
- 11河辺林
- 12河辺・湿原等
- 15植林地
- 16竹林
- 17台地・水辺
- 18耕作地等
- 19水田雑草群落
- 20都市緑地等
- 21開放水域
- 22市街地等



面ノ木峠のブナ林



スギラン

